

8月8日・9日

お兄さんお姉さんと お勉強のお部屋

毎年参加してて小学生は大学生のお姉さんに「久しぶり!去年も一緒に遊んだね」と1年ぶりの再会に話が弾んでいました。

高学年の子はお兄さんに算数の解き方を教えてもらい、低学年の子は漢字ドリルと一緒にやって「ちょっとだけ勉強が楽しくなった」と話していました。

交通安全教室では大原自動車学校と交通安全協会稻津分会の協力で、寿大学の皆さんと一緒に歩行環境シミュレーターの体験をしました。

大学生と小学生、寿大学生と短い時間でしたが、異年齢で楽しい体験が出来ました。

8月18日 満員御礼! 暖手来音2019

『擬き稻津レコード大賞』と題して、昭和34年第1回から大賞や新人賞の曲22曲を演奏。歌って楽しい!観て楽しい!時間を過ごしました。

小さな子どもさんから、ひ孫の演奏を観にきたおばあちゃんまで約120名のお客さんと約40名の演者で賑わいました。

代表者は「何ヶ月も前からギター・ドラムや歌の練習、リハーサル等苦労したけど、皆で作り上げるって素晴らしい!大勢のお客さんに来ていただきとても良いコンサートが出来ました」と喜んでいました。



8月21日 笑顔いっぱい。 お年寄りと子どものみんない広場

高齢者と子どもが昔から伝わる遊びを通じてふれあうことで、高齢者の生きがいづくりと子どもの思いやりの心を育むことを目的として、社会福祉協議会稻津支部主催で開催されました。

コマまわしはおじいさんと、お手玉や折り紙はおばあさんと一緒に。高齢者も得意な遊びで子どもと交流していました。園児のお母さんも「お手玉はあまりやったことがないから」と一緒に楽しみ、笑顔あふれる1日となりました。



何個すぐれるかな?

お手玉上手だね

介護予防体操ジャンケンポン

ii-nuts!!ギャラリー

10月はハロウィンを予定しています。

～収穫を祝うお月見～

今年は9月13日が十五夜、10月11日が十三夜です。それぞれ収穫の時期に合わせて芋名月、豆名月といわれています。お団子は里芋、ススキは稻穂の代わりだそうです。縦長のお団子も丸いお団子も里芋に似せてあったのですね。

公民館ロビーのススキとお団子は、毛糸や発泡スチロールを使った職員手作りです。



公民館短期講座 受講生募集

ワインってどうやって選んだらいいの?

《一から始めるワイン講座》

身近な様でよく知らない・・・赤、白、ロゼなど色々あるけど、何が違う?おいしいワインの選び方は?そんな疑問にお答えします!

ソムリエを講師に招き、ワインについて楽しみながら学びます。

◎期 日 : ①9/5 ②9/19 ③10/3 ④10/17 ⑤11/21

(全て木曜日) 5回目はボジョレーヌーボーの解禁日です。
ワインに合うおつまみを作ります。

◎時 間 : 19時~21時 ◎場 所 : 稲津公民館 研修室又は調理室

◎受講料 : 1,000円(5回分) ◎材料費 : 每回1,000円

◎持ち物 : 11/21のみエプロン・三角巾・手拭タオル・布巾

◎定 員 : 12名

※毎回試飲します。

受講後の運転はご遠慮ください。

問合せ : 稲津公民館 ☎ 68-3201

お急ぎ
ください



9月の稻津さん

瑞浪市消防団 女性分団入団2年目!



井戸 明音さん (22歳)五郷

消防団

瑞浪市女性分団10名の中で稻津町から一人の有志が日頃の訓練に励んでみえます。

心肺蘇生法など応急手当の普及・指導や、広報活動、防災活動でも活躍。女性ならではの心のケアなど災害時支援活動の勉強もされています。

「仲間と一緒に、今私に出来ることで町のために携われていて嬉しいです」

先輩団員は「福祉施設で夜勤もこなしながら、厳しい指導も素直に受け入れができる頑張り屋さんです」と話されました。

★男性団員 女性団員 消防団員募集中です★

8月25日 第4分回 市長特別点検!

市長講評「優秀!」

朝から太陽が照りつける残暑厳しい中、消防団の市長特別点検が行われ、手帳・服装点検と、訓練の様子が確認されました。参加団員は33名。市民のために仕事をしながら日頃の厳しい訓練に、市長より感謝の言葉を頂きました。

緊張した雰囲気の中、入団2年目になる4人の姿も逞しく感じられ、先輩団員も喜んでいました。



人 口		7月1日現在	8月1日現在	増減
男	2,126 人	2,123 人	-3	
女	2,211 人	2,205 人	-6	
計	4,337 人	4,328 人	-9	
世帯数	1,685 世帯	1,687 世帯	2	

	不燃ごみ	ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
小 里	9月12日	9月27日
	10月16日	10月29日
萩 原	9月11日	9月26日
	10月15日	10月28日

秋来ぬと目にはさやかに見えねども
かれぬ
風の音にぞおどろ
えねども
千百年余り前の平安時代
前期・貴族、歌人、書家として
生きた藤原敏行の歌で古今和
歌集に収録されています。立
秋の日に詠んだもので、秋が
きたとはっきりと目に見え
ないけれど、風の音でほとと
づいたという意味です。今年の
立秋は8月8日で、既にひと
月近くが経ち、ようやく秋の
風を感じられるようになります。
た。この夏は梅雨明け前か
らいくつの台風が暑い夏の風
運んできましたが、7月末の町民夏祭りを一日延
期して開催し、8月中旬台風
10号が当地に大雨と強風を
運んできましたが、7月末の台風
運んできましたが、8月29日には第12回
町民運動会が予定されていま
した。9月29日には第12回
運動会が予定されていま
す。昨年は台風のため中止さ
れましたので、今年こそ天候に
恵まれることを期待していま
す。これから秋たけなわ、秋の
風を感じつつ、稲の収穫が始
まる中、幼稚園、小学校、中学
校、市民の各運動会でスポー
ツの秋を楽しみ、中秋の名月
を愛で、灯下読書に親しみ、秋
の味覚を満喫し、各神社の秋
祭りなどで地域の絆を深めて
いきたいものです。

秋の
館長コラム

2